令和６年度国立映画アーカイブインターンシップ
募集案内

国立映画アーカイブでは、大学院に在学する学生で映画や映画アーカイブ等の研究を志望し、国立映画アーカイブの活動と学芸業務に関心を持つ方を対象に、インターン（研修員）を募集します。本制度は、国立映画アーカイブの学芸業務を実地に体験することで、研究上の専門知識を深めるとともに、明確な職業意識と勤労観を育て、今後のフィルムアーカイブ活動を担う人材の育成に寄与することを目的としています。

１　募集分野

国立映画アーカイブにおける次に掲げる業務の補助

（１）上映会・展覧会等の実施に関わる業務

（２）映画フィルム及び関係資料の収集・保存・整理に関わる業務

２　対象者

映画・映像を専攻する者又は映画（各国映画史、映画技術研究を含む）に関連する高度な知識を有する者で大学院修士課程又は博士課程に在学する者

３　受入人数

若干名

４　受入期間

令和６年５月１４日（火）～令和７年３月８日（土）の間で、以下の受入条件（４）を満たす期間とします。

原則として３～６箇月間、週１～２回とし、日程・時間等は指導担当者と協議のうえ決定します。

５　受入条件

（１）インターン（研修員）には活動状況に応じて交通費（実施要項に基づき一日につき５００円を上限）を支給します。

（２）必要な経費（出張費、滞在費等）は、各自でご負担ください。

（３）インターン（研修員）活動中の普通傷害保険及び個人賠償責任保険は当館の費用で加入します。

（４）一日の研修時間は原則として10：00～18：30の計7時間45分（休憩45分）とし、受入期間において規定の研修時間（160時間以上）を活動可能であること。

※規定の研修を修了した者には、修了証書を交付します。

６　選考方法とスケジュール（予定）

（１）一次審査（書類選考）結果お知らせ	令和６年２月末予定
（２）二次審査（面接）実施	令和６年３月上旬～中旬予定
（３）最終選考結果お知らせ	令和６年３月下旬予定

7　応募方法等

以下の応募書類をご提出ください。

（１）応募書類

①　インターンシップ・エントリーシート（別紙１）

（国立映画アーカイブのホームページ　www.nfaj.go.jp　よりダウンロードしてください。）

＊TOP ページ ヘッダーの教育普及 から博物館実習・インターンシップ をご覧ください。

＊選考結果はメールでご連絡しますので必ずメールアドレスをご記入ください。

②　小論文

［課題論文テーマ］

Ａ.国立映画アーカイブでの研修を希望する理由

Ｂ.インターンの経験を活かして将来目指したいこと

ＡかＢのいずれかの課題を選択し、1600字程度(A4版縦、横書き、2ページまで)にまとめてください。

＊応募書類は返却いたしません。令和６年度インターンシップ事業の事務が終了しだい、責任をもって廃棄いたします。

＊応募書類に記載された個人情報は、本研修制度の選考以外には使用いたしません。独立行政法人国立美術館文書管理規則が定める文書保存期間が終了しだい、責任をもって廃棄いたします。

＊インターンシップで学びたいテーマについてはエントリーシートの「その他」の項目に記載してください。

（２）募集期間

令和５年１２月２１日（木）～令和６年２月１３日（火）【必着】

（３）応募書類の提出先等

【宛先】

〒104-0031　東京都中央区京橋 3－7－6

国立映画アーカイブ　総務課事業担当

封筒の表に「インターン応募」と朱書きし、必ず簡易書留又は配達証明郵便でご送付ください。

【お問い合わせ先】

国立映画アーカイブ　総務課 事業担当（平日 10：30～17：00）

E-mai　jigyo@nfaj.go.jp

※土日祝日及び令和５年１２月２８日（木）～令和６年１月３日（水）の期間は除きます。

別紙1

令和6年度　国立映画アーカイブ
インターンシップ・エントリーシート

フリガナ		記入日　　年　　月　　日
氏　名　　印		性　別　　男性　・　女性　・　その他
		生年月日　　年　　月　　日(満　　歳)
住　所　〒		
電　　話	ファックス	
携帯電話	メールアドレス	
所属先名称		
応募分野	国立映画アーカイブの学芸全般	
来館可能日 (可能な曜日に〇をつけてください)	火　・　水　・　木　・　金　・　土	
学歴・職歴　(在学・在職年度もあわせてご記入ください) (大学) (大学院) (職歴・その他)		
大学院又は大学での研究テーマ		
特技・資格等		
その他、応募動機、自己PRなどございましたらお書きください。		

※この様式は日本語で記載すること。
※記入欄に書ききれない場合は別紙に記入して添付すること。